



天目

速度超過

急がば回れ

山梨県は現在リニア中央新幹線の建設が猛烈な勢いで進んでいます。これが完成すれば、東京・名古屋間がたったの四十分で移動できてしまう夢のような乗り物です。なんて便利な社会、それにしてもなんとというスピード社会。私達は早い事がいい事だとばかりに、自動車、電車、新幹線、飛行機、次から次へと速い乗りものを開発し時間を短縮してきました。しかしこれらの便利な物によって、はたして本当に幸せな社会は実現できたのでしょうか？

人間は古来より歩いて移動し、急ぐときは走っていた動物です。ところがそれに逆らって効率の良さを追い求めるあまり、時計の針を操るような生活ばかりしていると、気が付かないうちにこの中にはひずみやゆがみが生じてきます。その結果他人を傷付けたり、自分自身もこの病にかかったりします。のんびりばかりでもいけません、やっぱり急いでいるだけでもだめなのです。時速500キロでは大切な物も見落としてしまうでしょう。道端で転んでいる人が見えても手を差し伸べることもすらできません。流れる景色と一緒に、やさしいところも置き去りにしてしまいます。やはり時には立ち止まるための時間も必要ですね。

そんなスピード重視の社会に生きる私たちですが、緩急のメリハリをつけて生活していきましよう。そのためには、坐禅のようにただただ坐って呼吸をする。自分のこのころを見つめなおす。時間をゆつくりと、ある意味贅沢に使った一時が必要不可欠なのです。

最近では時短をテーマにしたテレビ番組や情報誌もあります。料理の他様な場面で、何分時間を短縮といった生活の知恵を競ったりもしていますが、その短縮は本当に良い事ばかりでしょうか？イソップ物語では歩みの遅い「かめ」の方が勝利しますよね。便利な道具やアイデアにも落とし穴はあります。その穴の一つ一つを見落とさない速さで生活することをお奨めします。

栖雲寺 青柳 真元

ニューヨークレポート

ニューヨークメトロポリタン美術館の特展「フビライハンの世界」に当山所有の絵画が出品されましたので拝見してまいりました。

元の時代の文化レベルは想像以上に高く、織物は至極綿密、器や像などの作りはとても精巧なもので、当時の生活の様子がよくわかる展示内容でした。会場内の様々な展示品をゆっくり見学しながら足を進めていきますと、「その他の宗教」エリアに入って最初に展示されておりましたのが当山の絵画です。高い天井、広い展示スペースの壁に堂々と掲げられておりました。大和町のお披露目会で拝見した時とはまた違った感動を覚え大興奮です。胸元に金の十字架を持つ世界にも類を見ない仏画ですので、約2百名の招待者もとても興味深そうに鑑賞されていましたし、解説する学芸員の話しも熱心に聞いているようでした。過密スケジュールでしたが、行ってこられてよかったです。

たと思います。この絵画を現代まで守り伝えてきてくれた栖雲寺檀徒の皆様にも心より感謝申し上げます。



知っていますか？ 仏様のこと ②観音様

観世音菩薩、観自在菩薩とも呼ばれ、般若心経の中では冒頭から登場し、内容を丁寧に教えてくれます。観世音すなわち世の中の音を観る仏様ですから、諸々の苦に悩む者が一心に観音様の名を呼べばたちまちその全てから救ってくださいます。見ているだけでも心が和む容姿端麗な観音様ですが、実は女性ではありません。かと言って男性でもなく、必要に応じて姿を変え衆生をお救いになるのです。

実はここからが大事！こんなすごい力の観音様にお祈りし、困った時の神頼みや他力本願で助けてもらいましょうと言いたい訳ではなく、自分自身がこの観音様みたいになって、苦しんでいる人、困っている人を助けましょうというのが観音経の教えです。

栖雲寺の本尊は宝冠釈迦如来ですが、文化財保護の理由で伝灯庵に安置しております。変わりに本堂に坐っておりますのが千手観音様です。皆様の心を映した姿だと思っけてじっくり拝んでみてください。

観音募金

本年も皆様からのお布施やお賽銭の一部を、建長寺の観音募金を通じて、宮崎県口蹄疫被害、パキスタン



洪水被害等に寄付させていただきました。

自分や家族だけが幸せだと言うのは本当の幸せではありません、世界みんなが平等に幸せになれるように。苦しんでいる人は大勢います。さあ観音経の実践です。

謹賀新年

本年が素晴らしい一年になりますよう御祈念いたします。

五月二十二日には当山晋山式も控えております、どうぞよろしくお願います。